

平成 27 年度 事業計画

1 活動方針、努力目標

1 活動方針

子どもたちが心豊かで思いやりがあり、たくましく生きる
力を育み、今必要とされる P T A へ変わって行く年

PTA 活動のねらいは、保護者同士の学びあい、相互理解のもと、学校・地域の信頼関係を築き協力しながら、子どもたちの学びと育ちに寄り添いつつ、学校と対等なパートナーとして、教育に参画する事です。そして、次代を担う子どもたちに心豊かで、たくましく生きぬく力を育てて行きたいと思えます。

近年子どもたちを取り巻く社会や環境は大きく変化しています。そのために私たちの PTA 活動も変わってきましたが、活動だけでなく組織も変わって行くことが必要だと感じています。

そのためには、現状の活動が疎かにならないように、今までの委員会に加えて、新しい検討委員会（仮）を設立し改革を進めたいと考えています。

市 PTA という規模でしっかりと連携を取り、抜本的な見直しを行うために各中学校ブロックから代表者を募り、この新しい検討委員会にて事業・予算・決まり事などを協議、起案し、皆様から必要とされる佐賀市 PTA 協議会に変えて行きます。

例年以上にご理解、ご協力を頂きます様お願い致します。

2 努力目標

○ 家庭の教育力を高めるために

- 1 「おにぎり弁当の日」と「親子ふれあいデー」「笑顔のコミュニケーション週間」をきっかけに、参加しやすい PTA 活動を進める。
- 2 「子どもはおとな（親）の姿を見ています！」を広く呼びかけ、親としての意識改革を促す。

○ 子どもたちが心豊かで思いやりがあり、たくましく生きる力を育てるために

- 1 善悪の判断と正しい行動のできる子どもを育てる PTA 活動を進める。
- 2 保護者と教師が互いに信頼し、共に学び実践する PTA 活動を進める。
- 3 家庭・学校・地域・企業が連携を深め、共に教育力を高める PTA 活動を進める。

○ 命を大切にするために

- 1 自転車乗車時のヘルメット着用の活動を推進する。
- 2 社会の IT 化にともなう情報モラルの大切さを推進する。